1 若者が将来住みたいと思える町づくり

ただいまの 金井 ^{あおば}碧羽議員のご質問にお答え申し上げます。

若者が将来住みたいと思える町づくり、についてであります、
民間の有識者グループ「人口戦略会議」は、全国の４割以上に当たる
744の自治体が、2050年までに20代から30代の女性が半減
し人口減少が進むことで、将来的には消滅する可能性があると発表し
ております。群馬県内では35市町村のうち20市町村が該当とされ
ており、残念ながら沼田市もその中の一つであります、結果を真摯
に受け止めるとともに、この状況を打破したいと考えております。

今後のまちづくりにおきましては、金井議員がおっしゃるとおり、
若者が将来住みたいと思える施策^{しさく}が重要であると認識しております。
現在、本市では、安定した雇用^{わかものそう}の創出により、特に若者層、子育て
層の定着を図るため、沼田横塚産業団地の整備をはじめとする企業誘
致を推進しているほか、働きながら子育てをされているご家庭を支援

するため、放課後児童クラブやファミリーサポートセンター、病児保育などの事業も実施しております。

また、今年度からは、地域を愛し親しむ心、地域を誇りに思う心を育むために、自分が生まれ育ったふるさと沼田を知り、よさを学ぶ機会として、幼稚園、小学校及び中学校において、「ふるさと学習『ぬまた未来創造学』」によるカリキュラムを実施しており、若者の^{あいきようしん}愛郷心を育てたいと考えております。

以上申し上げまして、金井 ^{あおば}碧羽議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。